

埼玉県フットサルリーグ 1部/2部/3部 2018 大会要項

1. 大会 第18回埼玉県フットサルリーグ1部2018
第16回埼玉県フットサルリーグ2部2018
第9回埼玉県フットサルリーグ3部2018
2. 主催 公益財団法人埼玉県サッカー協会
3. 主管 埼玉県フットサル連盟
4. 協賛 株式会社ウィンスポーツ/ペナルティ
5. 期日 2018年4月～2019年3月
6. 会場 彩の国くまがやドーム体育館、宮代町総合体育館、幸手市総合体育館、
富士見市総合体育館 他

7. 参加資格
 - (1) 「フットサル1種」として公益財団法人日本サッカー協会（以下「日本協会」）に加盟登録し、埼玉県フットサル連盟（以下「本連盟」）に加盟した単独のチームであること。
 - (2) 加盟登録チームに所属する選手は、16歳以上によって構成されていれば男女の性別は問わない。高校在学中の選手は除く。
 - (3) Fリーグ、都道府県リーグ、地域リーグを通して、選手及び役員は他チームで参加していないこと。
 - (4) 役員登録された者がベンチ入りことができ、チーム監督、コーチは有資格者のみ役員（監督、コーチ）は1名以上、選手は7名以上、20名以内までとする。
大会登録票で追加、末梢を行う。
 - (5) 外国籍選手は、1チーム4名までの登録を認める。ただし、当該選手はIFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
 - (6) チーム活動拠点が埼玉県にあること。
 - (7) 日本協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず3名以上帯同していること。
 - (8) 2017年度の関東フットサルリーグ2部降格チーム、埼玉県フットサルリーグ1部/2部/3部/4部の残留または昇降格戦にて決したチームであること。
 - (9) 傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。
 - (10) 引率は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者とする。
 - (11) 構成する選手の過半数が社会人（成人）であること。学生（未成人者）のみのチーム参加は認めない。

8. 参加数 2018年度は、1部10チーム、2部8チーム、3部8チームとする。

9. 競技形式

- (1) 総当たりの前期リーグを行った後、上下位を分け後期リーグを開催する。
- (2) 順位決定方法は、勝点合計の多いチームが上位とする。勝点は勝ち3、引分1、負け0、不戦敗-1とする。勝点が同点の場合は以下の順序によって決定する。
①総得失点数 ②当該チーム対戦成績 ③総得点数 ④フェアプレーポイント
- (3) 放棄試合が発生した場合は不戦勝チームに得点3 不戦敗チームに得点0とする。

10. 競技規定

- (1) 大会実施年度のフットサル競技規則による。
- (2) ピッチは基本として40m×20mとする。(会場によって異なる場合がある)
- (3) ボールは日本協会検定球を使用し、埼玉県フットサル連盟の指定球とする。
- (4) 競技者
 - ①交代要員の人数を9名以内とする。
 - ②ベンチ入り可能人数を14名以内とする。(交代要員9名、登録票に記載された役員5名)
 - ③ピッチ上で同時にプレーできる外国籍選手は2名以内とする。
- (5) 競技者の用具
 - ①ユニフォーム 日本協会のユニフォーム規定に則り、以下を補足する。

正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすく、日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に携行すること。

※番号表記が明確にされていないと判断されたものは不可

 - ア) ユニフォームシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。黒色と紺色のユニフォーム、ショーツ、ソックスは不可。一部のみ使用は認める。
 - イ) キーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、登録されているキーパーユニフォームの正・副と同色とすること。
 - ウ) タイツの使用は不可。アンダーシャツ、ショーツは登録されているユニフォームと同色とすること。
 - エ) 選手登録番号は、1から99までの整数とし、0は認めない。またフィールドプレイヤーの1は認めない。必ず本大会の登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
 - オ) 色、選手番号およびデザインについて、大会参加申込締切日以降の変更は認められない。
 - カ) フィールドプレイヤーとして出場した選手がキーパーとして出場する場合、
キーパーが着用していたシャツと同一であり、自身の番号がついたもの。
 - ②シューズ 靴底は接地面が紺色、白色、無色の体育館用シューズのみとする。

- ③ビブス 交代要員は、競技者と異なる色のものを着用すること。
- (6) 試合時間 40分(20分ハーフ)プレーイングタイム(インターバル5分)
- (7) チーム役員 大会登録票へ事前に記載された役員の内、最大5名がベンチ入りすることが出来る。服装は選手と区別ができ良識範囲とされるものとする。
- (8) 出場 試合出場する選手は、開始直前に審判による用具チェックを受けた者とする。また開始時に3名未満は不戦敗扱いとなる。直前のチェックが受けられなかった者は、後半開始直前に審判チェックを受ければ出場可能となる。

12. 懲罰

- (1) 日本協会の定める懲罰規定に則ることとする。
本大会試合中に警告累積3回を受けた選手は、次の試合に出場を認めない。
※前期リーグの累積は後期リーグへ引き継ぐものとする。
- (2) 本大会試合中に退場を命じられた選手は、次の試合に出場は認められない。
その処置を本連盟フェアプレー・規律委員会が決定する。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、本連盟フェアプレー・規律委員会にはかりその選手又はチームの処分を決定する。

13. 組合せ

本大会の組合せは、本連盟にて決定する。

14. 参加申込

- (1) 事前にJFA登録申請を行い、同時に下記メールアドレスへ承認依頼の連絡をすること。
- (2) 参加希望チームは日本協会フットサル大会加盟登録票に必要事項を入力し主管である本連盟の事務局担当者に連絡をすること。
saitamaff_jim@yahoo.co.jp
- (3) 原本は各リーグ運営委員会担当者へ別途提出する。

15. 参加費

1部、2部、3部の各リーグ運営委員会により決定し別途、通知することとする。

16. 選手証

日本協会発行の電子選手証(写真掲載あるもの)を試合前のマッチコーディネーションミーティングの際に提出し確認をとること。

17. 表彰

チーム・・・優勝はカップ(持ち回り)、記念品及び賞状、準優勝は記念品及び賞状

3位は賞状をそれぞれ授与する。

個人・・・得点王、ベスト5・MVPをそれぞれ授与する。

18. 関東フットサルリーグ参入戦出場権

(1) 1部優勝チームは、本連盟の承認を得て、関東フットサルリーグ2部参入戦出場の義務を負う。

(2) 期日、開催場所は、改めて通知する。

19. 昇降格及び入替戦

リーグ編成過渡期につき、2018年度は別紙1の通りとする。

20. 審判派遣

(1) 1部は、主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーを県協会審判委員会より派遣する。

(2) 2部は、主審、第2審判、第3審判、を県協会審判委員会より派遣、タイムキーパーは帯同審判で対応する。

(3) 3部は、主審、第2審判を県協会審判委員会より派遣、第3審判、タイムキーパーは帯同審判で対応する。

21. その他

(1) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行うこととする。

(2) 当日の傷病手当対応は、本連盟及びオフィシャル担当チーム、会場責任チームで行うが、その後については所属チームにて対応することとする。

(3) 本大会の試合に関する写真や動画の権利は全て本連盟に帰属する。

(4) 試合等を撮影する場合は、試合前のマッチコーディネーションミーティングにて申請し許可を得ること。1チーム動画1台、写真1台までとする。

(5) ユニフォームの番号の一時的な変更を申請する場合は、台紙を用いたプリントアウトした数字とする。明らかな手書きは認めない。また申請は試合前のマッチコーディネーションミーティングに提出し許可を得ること。

また、担当審判員の許可を得ること。

(6) オフィシャル担当や会場責任担当は、事前に役割表等を作成し、試合当日の運営が円滑に行えるように準備し徹底すること。

22. 問い合わせ

埼玉県フットサル連盟 担当者

1部リーグ運営委員長 波多野 (デールさいたま) sg10.ryogo@gmail.com

2部リーグ運営委員長 加藤 (カリエンテ) kouichifw9@gmail.com

3部リーグ運営委員長 小野 (エフスポ川越) s-ono@54-luck.com